

MX-60 組み立て説明書

MAXTONE®

★ みのりのドラマーのきみへ おうちのひとによんでもらってね。

この度は、弊社ジュニアドラム「MX-60」をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。ご使用に際しまして、本組み立て説明書をよくお読みになり、安全をご確認の上お楽しみください。また、本誌は大切に保管してください。

●保護者の方へ ～必ずお読み下さい～

⚠ 警 告

- 本製品は楽器です。楽器演奏以外では使用しないでください。
- ご使用の際は必ず保護者の目の届く範囲で、同伴にてご使用ください。
- 組み立ての際は本書手順通りに組み立てて下さい。手順を誤りますと組み立てづらくなり本体が不安定になるなど大変危険です。
- 本製品は屋内使用を想定して設計されております。野外や、高温多湿な場所での使用、保管はしないで下さい。思わぬ事故や本体破損の恐れがあります。
- 本製品は50kg未満の体重を想定して設計されております。対荷重を超えての使用はしないで下さい。椅子の破損転倒などの恐れがあり大変危険です。
- 大人の使用はしないでください。破損、転倒などの恐れがあります。
- スローンには両足を床つけて、傾かないように正しく座って下さい。正しく座れない場合、転倒や破損による怪我の恐れがあります。
- 小さなパーツや鋭利な金属パーツ、塗装されたパーツが含まれます。お子様が口にしないよう十分に気をつけて下さい。
- 設置の際は人が通らない、平坦な安定した場所に設置して下さい。転倒、衝突などの恐れがあります。
- 製造上鋭利になるパイプ内部や、パーツの淵などに触れないで下さい。ケガの恐れがあります。

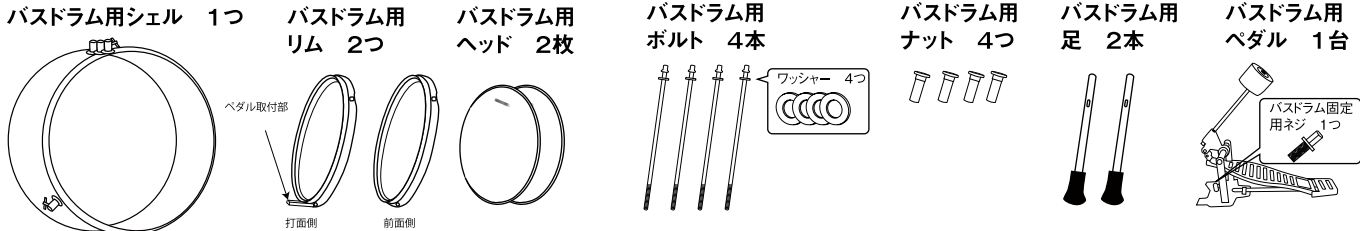
⚠ 注 意

- 長い間の使用で各種ネジやナットが緩んできます。お手数でも締め直して下さい。
- 両足でペダルを踏むなどのハードな使用はしないでください。本体破損、怪我の恐れがあります。
- 持ち運びの際はリムだけを持たないなどドラムとして正しく取り扱って下さい。
- 叩く際は正しいフォームで叩いて下さい。スティックで刺すように叩いたりされますと、破損の恐れがあります。正しいフォームに関しては、ご購入の楽器店様や、お近くの楽器店様、音楽教室様等へお問い合わせください。(弊社では回答いたしかねます。)

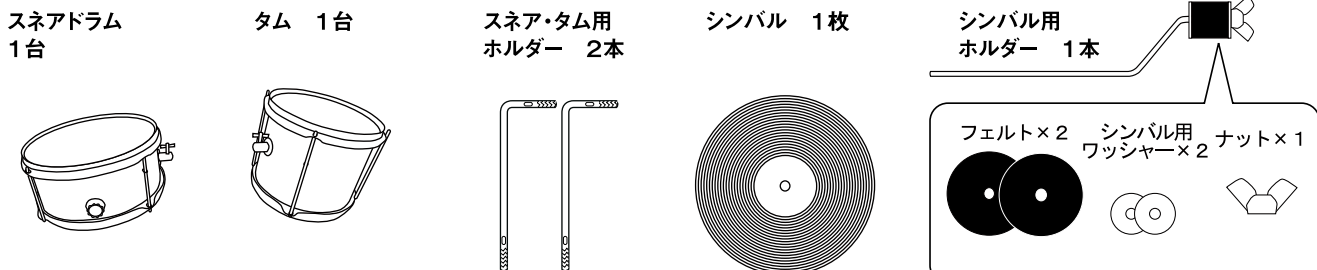
⚠ 組み立て、設置は必ず大人が行なってください。

梱包内容 (以下の部品が梱包されています。組立を始める前に確認して下さい。万一、不足部品・不良部品が) ございましたら大変お手数をおかけ致しますがご購入いただきました販売店までご連絡下さい。

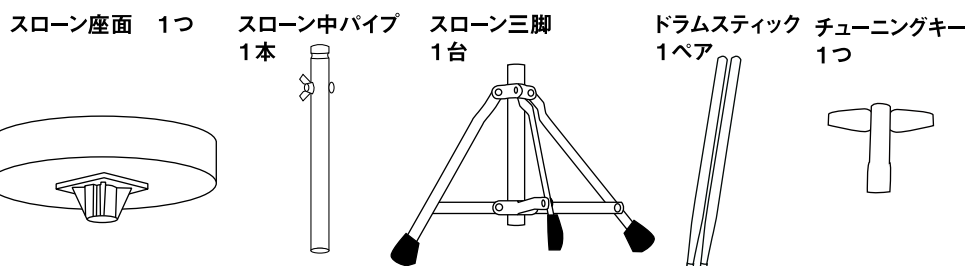
★ バスドラム



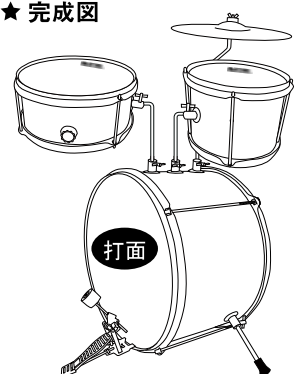
★ スネアドラム・タム・シンバル



ドラムスローン(椅子)・スティック・チューニングキー



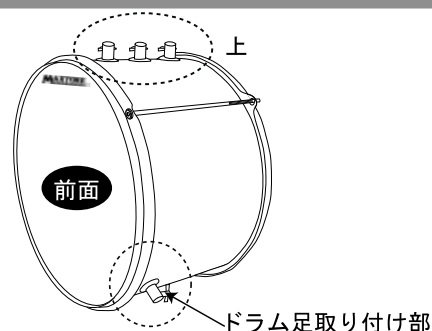
★ 完成図



1 バスドラムの組み立て

向きの確認

足を取り付けるための金具がある面を前面、反対側(奏者が座る側)を打面と言います。また、3つの取り付け金具がある方が上になるように組み立てます。打面側にペダル取付用の突起のあるリムを取り付けます。

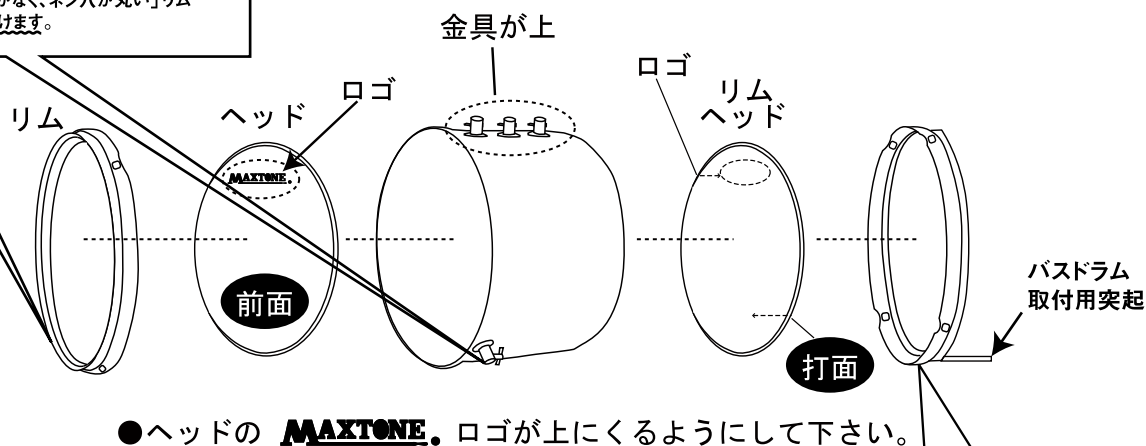


組み立て

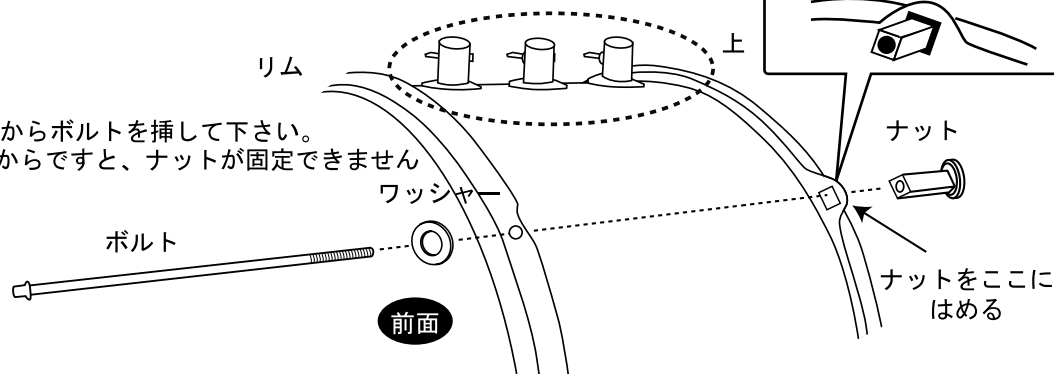
下図の順番で組み合わせます。

ポイント!

ペダル取付用の「突起がなく、ネジ穴が丸い」リムを足に近い方に取り付けます。

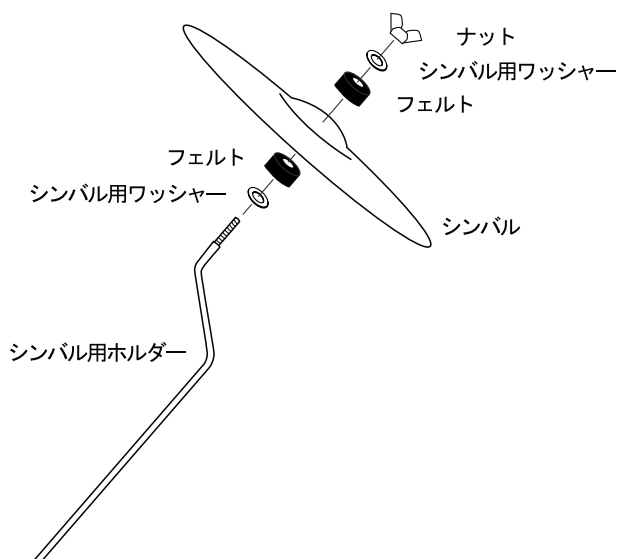


前面からボルトを挿して下さい。
背面からですと、ナットが固定できません



- 4ヶ所あるリムの穴を合わせてボルトとナットで固定して下さい。
その際、4ヶ所のボルトをチューニングキーで均等に締めして下さい。

2 シンバルの組み立て

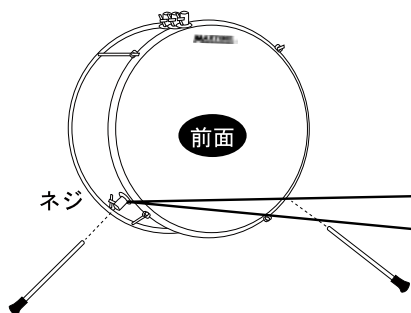


シンバルホルダーから、ナット、ワッシャー、フェルトを外します。

左図のように組み合わせて、ナットを締めます。

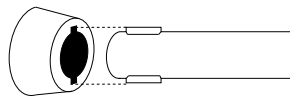
3 バスドラムのセットアップ

足の取り付け

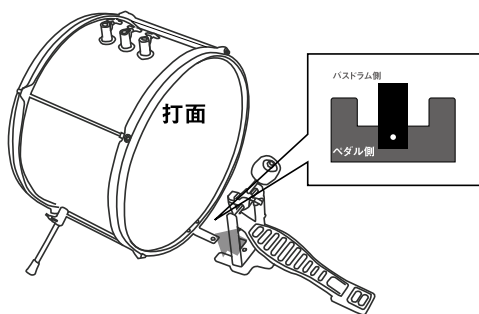


バスドラムがぐらつかない様に、足の突起を取り付け部の穴に合わせて差し込み、バスドラムの足をネジで固定します。

凹凸を合わせます。



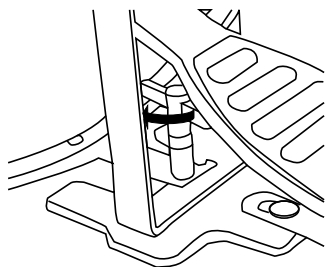
バスドラムペダルの取り付け



ペダルから、バスドラム固定用ネジを外し、



左図の様にバスドラムのフープにある固定用パーツの下にペダルを差し込みます。

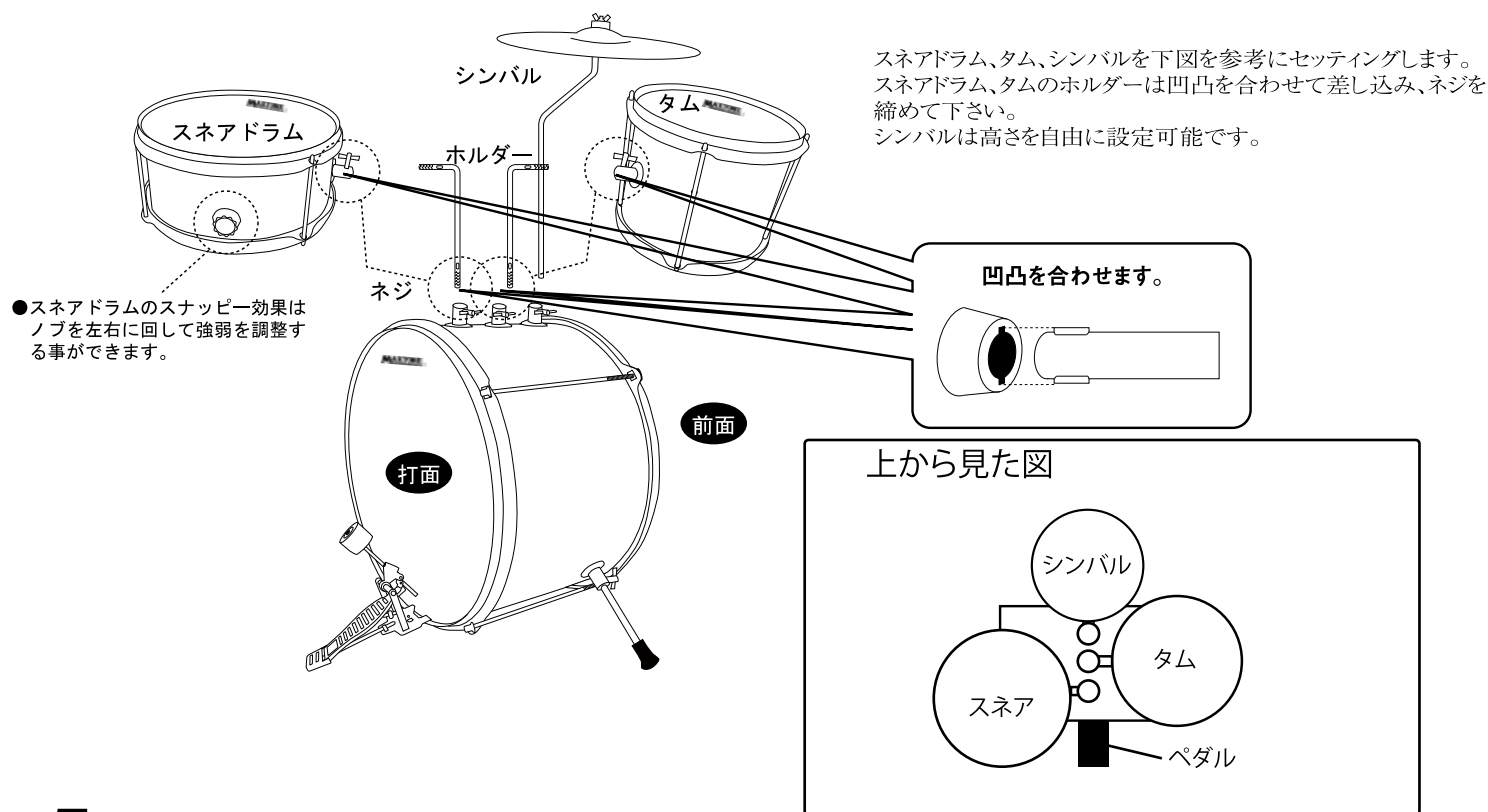


付属のチューニングキーを使用し、しっかりと締めこみます。

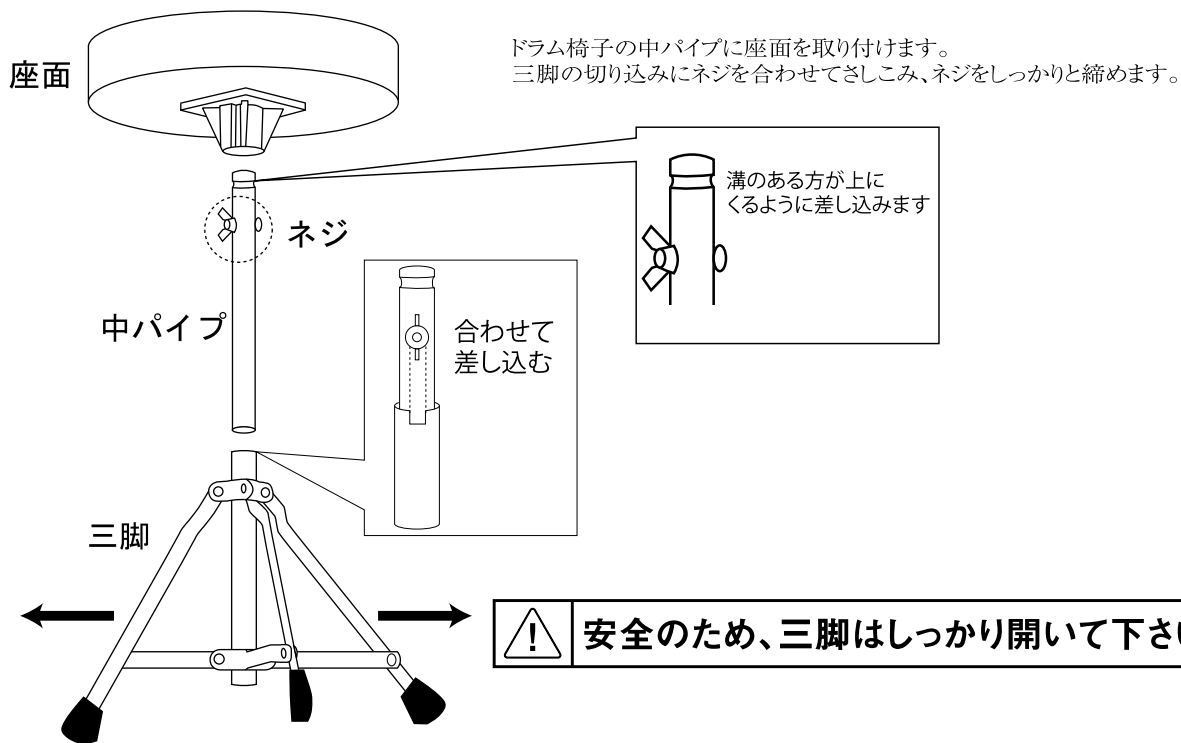
4 スネアドラム、タム、シンバルの組み立て



取り付けネジはしっかりと締めて下さい。



5 ドラムスローン（椅子）の組み立て



■ご使用に際して

- ・本書では、本製品を安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐ為の事項を下記の記号で表示しています。
- ・内容をよく理解してから取り扱い説明書をお読みください。

 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または負傷を迫る可能性が想定される内容、及び負傷または物的損傷が発生する頻度が高いことが想定される内容を示します。	 注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が負傷したり物的損傷の発生が想定される内容、及び物的損傷のみの発生が想定される内容を示しています。	 お願い この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、商品本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。
---	--	--

外部要因によって生じた本製品の故障、不具合などの損傷につきましては、弊社は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。

■設置上のご注意


警告
ねじ類はしっかり締めて下さい。
演奏中の転倒や落下を防ぐ為に、ネジ類はしっかり締めてからご使用下さい。
演奏中に振動でドラム及びシンバルが脱落する事があります。


注意
床面を傷つけないようにご注意ください。
バスドラムペダルの底面には、床面を保護するゴム等が付いておりませんので、床面を傷つける恐れがあります。
また、バスドラムの脚部に使用している脚ゴムは、長時間同じ場所に設置すると床面を傷つけたり、色うつりする場合がありますので、あらかじめ厚手のカーペットか専用マットを敷いた上に設置されることをおすすめします。

■取り扱い上のご注意


警告
演奏以外の目的に使用しないで下さい。
本製品は、スタンド類に多くの金属部品を使用しております。
特にスタンド類は重量もあり危険ですので演奏以外の目的には使用しないで下さい。
スティック類は演奏以外には使用しないで下さい。
スティックやワイヤーブラシはドラムを演奏する為のものです。人の頭を叩いたり投げたりといった危険な行為はしないで下さい。
スティックは木製品です。演奏中に折れたり破片が飛び散る可能性がありますのであらかじめご注意ください。
また、折れた破片にご注意下さい。


注意
近隣に迷惑にならないように配慮して下さい。
演奏時には大きな音と振動を伴います。近隣の方の迷惑にならないように練習時間に配慮して下さい。


注意
ドラム椅子の折り畳みにご注意ください。
ドラム椅子の三脚を収納する際、指を挟む恐れがありますので十分注意して下さい。

タム、スネア、シンバルの調整時には、必ず上部を支えながら調整して下さい。

タムやシンバルの高さや角度を調整する際に急激にネジをゆるめるとタムやシンバルの落下によって指などを挟む恐れがあります。
片手でタムや角度調節部をしっかりと支えてゆっくりとネジを締めて下さい。

突起部にご注意下さい。

本製品にはネジ類やアームなど色々な突起物があります。
セッティングの際には、手袋等をしてけがをしないように十分注意して下さい。また、顔や頭などぶつけないように注意して下さい。

パイプの内面にご注意下さい。

パイプを抜いて収納する場合やセッティングのためにパイプを抜いた場合は、パイプの内面で指にケガをする恐れがあります。故意もしくは不用意にパイプのなかに指をいれないで下さい。

ドラム椅子の上に立ったり、踏み台にしないで下さい。

ドラム椅子の上に故意に立ち上がったり、踏み台の代わりに使用すると、転倒したり壊れたりする恐れがありますので、ドラム椅子はドラムの演奏目的だけに使用して下さい。

■保管上のご注意

高温・多湿となる場所は避けて下さい。

車の中や直射日光の当たる場所に長時間ドラムを保管すると、熱により樹脂部品（脚ゴム、ドラムシェル）などが劣化・変形する恐れがあります。保管場所には十分注意して下さい。

金属部分は時々乾拭きして下さい。

さびを防止する為に、ドラム本体の金属パーツやスタンド類は時々柔らかい乾いた布で乾拭きして下さい。
また、シンナー・ベンジン・漂白剤・家庭用洗剤等は使用しないで下さい。破損の原因になります。


注意


お願い